

第 55 回アイソトープ・放射線研究発表会 要旨集への広告ご掲載のお願い

標記第 55 回研究発表会は日本アイソトープ協会主催、日本核医学会、日本化学会、日本原子力学会、日本物理学会、日本保健物理学会等 63 団体の共催のもと 2018 年(平成 30 年) 7 月 4 日(水)~7 月 6 日(金)の 3 日間、東京大学弥生講堂(東京都文京区弥生 1-1-1)において開催されます。

当研究発表会は、異なった専門分野の研究者が一同に会し、**アイソトープ・放射線の理工学、ライフサイエンス、薬学、医学他の基礎となる研究、およびその技術利用を中心とした研究**の発表と討論を行い各分野間の知見と技術の交流を図るものです。

<研究発表区分・分野>

【大分類】

- A. 線源および放射線発生器 B. 放射線の検出器および検出法 C. 基礎と利用 D. 環境
- E. 放射線管理
- F. 東京電力福島第一原子力発電所事故関連 (F については小分類を以下とする)
 - F1. 動植物 F2. 飲食物 F3. 人体への影響 F4. 大気・海洋・土壌・生態系
 - F5. リスクコミュニケーション・リスク管理 F6. 除染 F7. 線量測定と線量測定器
 - F8. モニタリングデータ F9. その他
- G. その他

【小分類】

- 1. α 線 2. β 線 3. X線・ γ 線 4. 中性子(中性子源を含む) 5. メスバウア(効果)
- 6. 陽電子(消滅) 7. イオンビーム(PIXE, AMSを含む) 8. 放射能分析 9. 放射化分析
- 10. 質量分析(同位体比測定を含む) 11. 放射線効果 12. 分子・RI イメージング
- 13. トレーサ 14. 安定同位体 15. 線量計 16. CT(コンピュータトモグラフィ)
- 17. 加速器 18. 製造・分離・標識 19. ライフサイエンス 20. 宇宙・地球科学
- 21. 内部被ばく 22. 医療被ばく 23. モニタリング 24. シミュレーション 25. 標準物質
- 26. 人体への影響(DNA,細胞含む) 27. 医療(診断・治療を含む) 28. 薬剤(評価を含む)
- 29. 食品照射 30. 放射線教育 31. リスクコミュニケーション 32. その他

●口頭発表件数 109 題

●ポスターセッション 21 題

大会要旨集の誌面上に広告掲載頁を設けましたので、何卒関連製品、企業・団体のPRの場として、積極的にご掲載下さいますようお願い申し上げます。

なお、大会期間中、付設展示会も併設しておりますので併せてご検討下さい。

<主な広告分野>

放射線関連機器(シンチレーション、Si 検出器、液体シンチレーション、 γ 線、データ処理、線量測定、エレクトロニクス、パソコンの利用、比例計数管、Ge 検出器、固体検出器、中性子、イメージングプレート)、標識化合物、地球・環境科学、放射線管理、廃棄物処理、放射線利用機器、安定同位体、放射化学分析、陽電子消滅関連、線源、加速器、メスバウア、RI の製造・分離、X線分析、PIXE 分析、トレーサ、医療機器、試薬、放射線教育、関連書籍など

広告掲載要項

本の大きさ：A4判

原稿サイズ：天地 260 mm×左右 180mm

発行日：2018年6月下旬予定

発行部数：約400部

広告料金(モノクロ1頁):

表	2	80,000円	後付	65,000円
表	3	75,000円		
表	4	90,000円		

- 生原稿の際はデータ製作費として別途25,000円がかかります。
- 消費税は広告料、製作費に別途加算されます。
- 広告締切日：2018年5月9日(水)**

お問合せ・お申込先

(株)科学技術社 〒111-0052 東京都台東区柳橋2-10-8 武田ビル
TEL.03-5809-1132 FAX.03-5809-1138 info@kagaku.com

広告掲載申込書

FAX03-5809-1138

掲載誌名 および 掲載場所	第55回アイソトープ・放射線研究発表会 要旨集 <input type="checkbox"/> 表2 <input type="checkbox"/> 表3 <input type="checkbox"/> 表4 <input type="checkbox"/> 後付		
掲載料金	製作費		円負担
備考	生原稿の際はデータ製作費として別途25,000円がかかります。		

会社名 _____

住所・電話 〒 _____

部署名・担当者名 _____